

10期 アクティブシニアをめざす科

～そして生きがい再発見～

日時： 10月6日（木）10時～12時

場所： 豊中市地域共生センター

学習のテーマ 「食べ残しゲームで楽しく学ぶSDG`s」

講師： NPO 法人ディープピープル

相原巴南さん、グエン・ゴクさん

▽まだ食べられるのに捨てられてしまった食べ物である「食品ロス」は、日本で年間 522 万トンもうまれている。家庭での調理くずや食事の食べ残し、さらには、レストランでの客の食べ残しやコンビニなど店舗での賞味期限切れによる廃棄が主な原因だ。

▽世界人口の 9 人に 1 人は十分な食料がない状態。食品ロスを減らすことは、国連が定めた世界の「持続可能な開発目標」のうちの飢餓の撲滅達成のためにも不可欠。一人ひとりが、外食で余分な注文をせず、家庭でも余分な料理をしない責任がある。最近では、外食のお店での食べ残しを持ち帰る「ドギーバッグ」を普及させている。



▽レストランの経営者になったつもりになって、お店の売り上げと食べ残しの削減をともに、どれだけ増やすか、という「食べ残しNOチャレンジ」ゲームを二班に分かれてやった。

——ゲームを楽しみながら、食品ロス問題の大切さが体感できました。

《午後の活動》

○13:00～15:00

「能勢街道を歩く」

豊中の文化と歴史の会の河合孝子さんのガイドで、阪急服部天神駅前を出発、足の神様として信仰を集める服部天神から、国登録文化財の能舞台が残る住吉神社、南郷春日神社の荘園を管理してきた今西氏屋敷、伊藤若冲のふすま絵がある西福寺などを、約 2 時間かけて歩きました。服部天神では、関西テレビの朝の番組「よーいドン」のMC 円広志さんの突撃取材を受けました。10 月末に放送されるかどうか、乞うご期待！

